

台風第13号への事前の備え、警戒について 知事メッセージ（8月4日）

台風第13号は、8月6日から8日頃にかけて沖縄地方に接近する見込みです。

大東島地方では、昨年度7月下旬に台風第7号及び第8号の影響により、長期間にわたって断続的に強い雨や激しい雨が降り、浸水被害等が発生しましたので、暴風だけでなく、大雨への警戒も必要です。

県民の皆さま、沖縄に来られている皆さまには、適宜、最新の気象情報を確認していただくとともに、次の点に気をつけていただき、台風への事前の備え、対策をお願いします。

【事前の備え及び注意事項について】

1. 屋外での作業は台風が接近する前、早めの実施してください

風が強くなる前、大雨が降る前に、側溝や排水溝の掃除、風に飛ばされそうな物の建物の中への移動や固定、雨戸や板などでの窓の補強、窓ガラスに飛散防止フィルムや養生テープを貼る、浸水しそうな場所に土のうを積むなど事前の備えをお願いします。風雨が強まっている中で、屋外での作業は危険ですので、絶対に行わないでください。

2. 停電、断水への「事前準備」をお願いします

断水や停電の発生に備え、飲料水や食料の確保、懐中電灯・ラジオの準備や電池の確認、携帯電話やモバイルバッテリーの充電、浴槽やポリタンクに水をためておく、携帯トイレ等の事前準備、事前対策に努めてください。

3. 事前に避難場所や避難経路などの確認をしてください

事前に、市町村が作成している「ハザードマップ」をご確認いただき、避難場所や避難経路、浸水・土砂災害の危険性が高い場所の確認をしてください。

4. 海上や海岸付近での活動にご注意ください

海上や海岸付近での活動、マリンスポーツを予定されている方は、台風の接近前であっても、台風の影響により、うねりや高波などの危険が生じ、命に関わる重大な事態となる恐れがありますので、最新の気象情報等を確認のうえ、ご自身の安全を第一に慎重に行動してください。

5. 観光などで滞在されている皆さまへお願いします

観光などで沖縄に滞在されている方は、航空便の変更やホテルの延泊などについては、旅行会社やホテルスタッフ等へご相談ください。

台風通過後も、停電や断水、物流の停滞等が発生する可能性がありますので、食料や飲料水、生活用水の準備や停電対策等の事前の備えをお願いいたします。

沖縄県では、市町村や関係機関と連携し、県民の皆さま、沖縄に来られている皆さまの安全確保に全力で取り組んでまいります。

令和8年8月4日
沖縄県知事 玉城 デニー